

作成日 2017年 1月12日
改訂日 2022年 9月21日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称 : コメットタフナーペレット
 供給者の会社名称 : 株式会社コメットカトウ
 住所 : 愛知県稲沢市祖父江町甲新田イ九-65
 担当部門 : 研究開発部
 電話番号 : 0587-97-8441
 FAX番号 : 0587-97-8448
 緊急連絡電話番号 : 0587-97-8441
 製品の用途 : 業務用油汚れ用洗浄剤
 整理番号 : 2012

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

物理化学的危険性
 爆発物 : 区分に該当しない
 可燃性ガス : 区分に該当しない
 エアゾール : 区分に該当しない
 酸化性ガス : 区分に該当しない
 高压ガス : 区分に該当しない
 引火性液体 : 区分に該当しない
 可燃性固体 : 区分に該当しない
 自己反応性化学品 : 区分に該当しない
 自然発火性液体 : 区分に該当しない
 自然発火性固体 : 区分に該当しない
 自己発熱性化学品 : 分類できない
 水反応可燃性化学品 : 区分に該当しない
 酸化性液体 : 区分に該当しない
 酸化性固体 : 分類できない
 有機過酸化物 : 区分に該当しない
 金属腐食性化学品 : 分類できない
 鈍性化爆発物 : 区分に該当しない
 健康に対する有害性
 急性毒性(経口) : 区分4
 急性毒性(経皮) : 分類できない
 急性毒性(吸入:気体) : 区分に該当しない
 急性毒性(吸入:蒸気) : 分類できない
 急性毒性(吸入:粉じん及びミスト) : 分類できない
 皮膚腐食性/刺激性 : 区分1A
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分1
 呼吸器感作性 : 分類できない
 皮膚感作性 : 分類できない
 生殖細胞変異原性 : 分類できない
 発がん性 : 区分2
 生殖毒性 : 分類できない
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分2
 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない
 誤えん有害性 : 分類できない
 環境に対する有害性
 水生環境有害性 短期(急性) : 分類できない
 水生環境有害性 長期(慢性) : 分類できない
 オゾン層への有害性 : 分類できない

【GHSラベル要素】

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険
 危険有害性情報 : 飲み込むと有害
 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷

発がんのおそれの疑い
臓器（神経系）の障害のおそれ

- 注意書き
一般 : 受診時は、安全データシート(SDS)または商品を持参する。
子供の手の届かない所に保管する。
必ず使用前に「安全データシート(SDS)」と「使用上の注意」をお読みください。
- 安全対策(予防策) : 炊事用手袋、保護メガネを着用する。
粉じん、ミストなどを吸入しないようにする。
使用後は手をよく洗う。
- 応急措置(対応策) : 吸入した場合、直ちに患者を風通しの良い場所に移動させ、安静にする。
気分が悪い時は、医師の診断を受ける。
皮膚に付いた場合、直ちに多量の水で十分に洗い流す。(液が付着した衣服や靴などは、直ちに脱ぐ。本剤が付着した衣類は、そのまま再着用しない。)手当てが遅れると炎症を起こす恐れがある。
目に入った場合、こすらずに直ちに流水で15分以上洗い流す。(コンタクトレンズは外せる場合には外す。)速やかに医師の診断を受ける。手当てが遅れると失明する恐れがある。
飲み込んだ場合、無理に吐かせず口をすすぎ、多量の水または牛乳を飲ませる。(意識のない場合には、口からなにも与えない。)速やかに医師の診断を受ける。多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわる恐れがある。
- 保管(貯蔵)
廃棄 : 誤使用・誤飲やその他の事故を防ぐため、保管場所に注意する。
産業廃棄物業者に委託し廃棄する。

3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別 : 混合物
- 化学特性 : アルカリ性洗剤
- 成分及び濃度
- 化学名 : メタ珪酸ナトリウム ニトリロ三酢酸塩
- CAS番号 : 10213-79-3 非公開
- 濃度又は濃度範囲(%) : 40~50 非公開
- 官報公示整理番号(化審法) : 1-508 2-1277

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに患者を風通しの良い場所に移動させ、安静にする。気分が悪いときは、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水で洗い流し、速やかに医師の処置を受ける。
- 目に入った場合 : こすらずに直ぐに水で洗浄を始め、入った製品を完全に洗い流す必要がある。速やかに医師の処置を受ける。洗浄を始めるのが遅れたり、不十分であると不可逆的な目の損害を生じるおそれがある。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、多量の水または牛乳を飲ませる。直ちに医師の処置を受ける。必要に応じて、人工呼吸や酸素吸入を行う。酸で中和しようとしてはならない。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は炊事用手袋、保護メガネなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水
この製品自体は、燃焼しない。
- 使ってはならない消火剤 : 特に無し
- 特有の危険有害性 : 特に無し
- 特有の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能の場合は、容器及び周辺に散水して冷却し、容器の破損を防ぐ
火元への燃焼元を断ち、適切な消化剤を使用して消火する。
消火作業は、風上から行う。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項, 保護具 : 漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。
漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入を禁止する。
風上から作業し、風下の人を退避させる。
- 環境に対する注意事項 : 漏出物を直接河川や下水に流してはいけない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 飛散したものを掃き集めて、密閉できるから容器に回収する。

本製品は強アルカリなので、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。必要であればさらに希塩酸、希硫酸等で中和する。下水溝、表流水、地下水に流してはいけない。
 付近の着火源となるものを速やかに取り除くとともに消火剤を準備する。

二次災害の防止策

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策
 (局所排気・全体換気等)

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼および身体洗浄を行うための設備を設置する。

取扱いの都度、容器を密閉する。

目、皮膚、衣類に付けないこと。

保護手袋および保護眼鏡/保護面を着用すること。

取扱う場合は、局所排気内、または全体換気設備のある場所で行う。

安全取扱注意事項

容器を移動する時は、キャップをしっかり閉める。

他の薬剤、洗浄剤とは混ぜない。

他の容器に移し替えて使用しない。

使用済みの空容器はよく洗ってから処理する。

用途以外に使用しない。

子供の手の届かない場所に保管する。

アルミ、すず、亜鉛等の金属を腐食して水素ガスを発生し、これが空気と混合して引火爆発することがあるので、接触させない。

接触回避

アルカリ性なので、酸性の製品との接触を避ける。

保管

安全な保管条件(適切な技術対策、及び混触禁止物質との分離)

換気のよい場所で容器を密閉し、直射日光や高温多湿の場所を避けて保管すること。

保管条件(適切な保管条件及び避けるべき保管条件)

換気のよい場所で容器を密閉し保管する。

安全な容器包装材料(推奨材料及び不適切材料)

酸、金属、発火しやすい物質と混触しないように離しておくこと。

製品使用容器に準じる。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

設定されていない。

許容濃度-日本産業衛生学会

設定されていない。

許容濃度-ACGIH

設定されていない。

設備対策

取扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。直接取り扱う場所では局所排気装置を稼働させ、換気を良くする。

保護具

呼吸用保護具

防塵マスク、簡易防塵マスク

手の保護具

不浸透性(耐薬品、耐油、耐溶剤)保護手袋

眼の保護具

保護眼鏡、保護面

皮膚及び身体の保護具

長袖作業着、保護衣、ゴム前掛、保護長靴

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

ペレット

色

白色～淡黄色

臭い

弱い特異性の匂いがある

融点/凝固点

データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲

データなし

可燃性

データなし

爆発下限界及び上限界/可燃限界

データなし

引火点

なし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

11.5(0.2%水溶液、25°C)

動粘性率

データなし

溶解度

お湯に可溶

n-オクタノール/水分配係数(log値)

データなし

蒸気圧

データなし

密度及び/又は相対密度

データなし

相対ガス密度

データなし

粒子特性

データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性 : 熱、光、衝撃に対して安定である。但し、40℃以上の高温及び、直射日光下での長期放置は品質劣化を起こすので避けること。
 危険有害反応可能性 : 強アルカリ性の為、酸性物質と接触すると激しく中和反応・発熱反応を起こす。アルミニウム、すず、亜鉛等の金属を腐食して引火性の水素ガスを発生する。
 避けるべき条件 : 酸性物質との接触
 混触危険物質 : 酸性物質
 危険有害な分解生成物 : なし
 その他 : なし

11. 有害性情報

急性毒性(経口) : (製品のデータ)
 情報なし
 (成分のデータ)
 マウス LD50=1100mg/kg¹⁾(メタ珪酸ナトリウム無水塩)
 急性毒性(経皮) : データなし
 急性毒性(吸入:気体) : データなし
 急性毒性(吸入:蒸気) : データなし
 急性毒性(吸入:粉じん及びミスト) : データなし
 皮膚腐食性/刺激性 : (製品のデータ)
 情報なし
 (成分のデータ)
 強アルカリ性で腐食性が強く皮膚の脂質を溶解する為、刺激性がある。¹⁾
 (メタ珪酸ナトリウム)
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : (製品のデータ)
 情報なし
 (成分のデータ)
 本GHS分類において、皮膚腐食性/刺激性の項で区分1としていることにより区分1とした。²⁾(メタ珪酸ナトリウム)
 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
 生殖細胞変異原性 : データなし
 発がん性 : (製品のデータ)
 データなし
 (成分のデータ)
 ラットに二年間継続的に経口投与することにより、肝臓、腎臓の腫瘍が生じるデータが報告されている。
 IARCによるリスク評価は、グループ2B³⁾(ニトリロ三酢酸塩)
 生殖毒性 : データなし
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : (製品のデータ)
 データなし
 (成分のデータ)
 本物質自身のデータはないが、いずれも無水物を用いたラットの経口投与試験(用量:雄538-2000mg/kg、雌910-2600 mg/kg)において嗜眠状態、呼吸数増加、散瞳、痙攣がみられた(SIDS(access on Dec. 2008))。また、マウスを用いた経口投与試験(雄500-1920.8 mg/kg、雌500-1372 mg/kg)において嗜眠状態が見られている(SIDS(access on Dec. 2008))。以上から上記の試験の用量を五水和物に換算して、いずれも区分2のガイダンス値の範囲内で神経症状が認められていることから区分2(神経系)とした。²⁾(メタ珪酸ナトリウム)
 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし
 誤えん有害性 : データなし
 その他 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし
 残留性・分解性 : データなし
 生体蓄積性 : データなし
 土壌中の移動性 : データなし
 オゾン層への有害性 : データなし
 他の有害影響 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制

- 国連番号 : 1759
- 品名(国連輸送名) : その他の腐食性固体、他に品名が明示されていないもの
- 国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 8
- 海洋汚染防止物質 : 該当しない
- 特別の安全対策 : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

- 消防法 : 該当しない
- 労働安全衛生法 : 表示該当物質に該当しない
通知対象物質に該当しない
- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
- 化学物質排出把握管理促進法 : 該当しない

16. その他の情報

- 引用文献 : 1)製品安全データシート「メタ珪酸ソーダ」日本化学工業株式会社(1995)
2)NITE GHS関連情報
3)原料メーカーSDS情報

記載内容の取扱い : この情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。
記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全策を実施の上、ご利用ください。